



2022 年 6 月 17 日

各 位

会 社 名 森永製菓株式会社  
代表者名 代表取締役社長 太田 栄二郎  
(コード：2201、東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 岡本 奈津子  
(TEL. 03-3456-0150)

### (訂正)「2022 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022 年 5 月 13 日に公表いたしました「2022 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

#### 記

#### 1. 訂正の理由

「2022 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」公表後、有価証券報告書の作成過程におきまして、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

#### 2. 訂正の内容

連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)(収益認識に関する会計基準等の適用)について、収益認識に関する会計基準等を遡及適用したことにより増減した前連結会計年度の流動負債の説明に誤りがあり、これを訂正いたします。

・「2022 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」添付資料 15 ページ

#### 3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

#### 【訂正前】

(省略)

収益認識会計基準等の適用により、従来販売促進費等として販売費及び一般管理費に計上しておりました顧客に支払われる対価については売上高から控除する方法、及び従来有償支給時に消滅を認識しておりました支給品については買い戻す義務を負っているため、当該支給品の消滅を認識しない方法等に変更しております。

当該会計方針の変更により、収益認識会計基準等は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度の原材料及び貯蔵品は 975 百万円、流動負債のその他は 1,305 百万円それぞれ増加しております。

(省略)

#### 【訂正後】

(省略)

収益認識会計基準等の適用により、従来販売促進費等として販売費及び一般管理費に計上しておりました顧客に支払われる対価については売上高から控除する方法、及び従来有償支給時に消滅を認識しておりました支給品については買い戻す義務を負っているため、当該支給品の消滅を認識しない方法等に変更しております。

当該会計方針の変更により、収益認識会計基準等は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「その他」は、当連結会計年度より「返金負債」及び「その他」に含めて表示しております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度の原材料及び貯蔵品は 975 百万円増加し、返金負債は 3,303 百万円増加し、流動負債のその他は 1,998 百万円減少しております。

(省略)

以 上